

IV. 特記事項

音楽療法コース

今年度9期生を迎えた音楽療法コースは、少人数制であるために、一人一人に目の行き届いた教育を心がけ、100%の就職率を保ちつつ現在に至っている。ケースとしては、高校時代『ひきこもり』だった学生が、高等学校卒業程度認定試験を受けて、当コースに入学してくることも経験してきた。大好きな音楽を活かし、成功体験を積み重ねる事により、大学という学びの中で、人間教育を行い、社会に貢献できる人材を輩出することも出来てきた。

音楽療法コースの主としている教育方針は次のとおりである。

1) 対人援助職を目的とした教育

学生に身につけさせたい知識や能力を明確化し、より具体的に明示し、そのために必要な教育を実践している。

- ① 各学年の各学期ごとに各自の目標を明確にするようにポートフォリオを作成して個人指導をすると同時に、卒業後の自分の目標が見通せるように各学年で習得すべき教育課程を大切にしている。
- ② 対人援助を仕事としていくために、約束事を必ず守れるように指導し、将来の実践現場でチームにおいて対象者にアプローチできるよう、チームで授業に取り組み、すべてのことを指導教官に報告・連絡・相談する姿勢を身につけ、今、自分にできることを誠実に取り組めるよう教育する。

2) WEBによる学習支援

指導の一部をWEBで行い、教育の実践を行っている。

- ① コースのホームページを作成し、連動するメーリングリストを通して、課題提示、課題提出、指示やサポートを行っている。
- ② コースの広報活動をメディアを通して行っている。
1年次前期、パソコン操作の基礎、入力方法、文書作成、インターネットや電子メールの利用などの基礎的なコンピューターの技能を習得する
- ③卒業論文指導の際、ワード・エクセル・パワーポイント・統計処理の実践を通しながらコンピュータリテラシーの向上を図る。

医療や福祉の現場で療法として通用する音楽療法士の教育の実践について理解しやすいよう、以下のような表現でコースの紹介をしている。

- (1) 「音楽の可能性を実感し、音楽を愛し人を思いやる心を育てています。

音楽は自己表現の手段だけではなく、多くの人々を手助けすることができます。音楽活動を通して、健康な人々のストレスケアや心身障害がある人々の治療を行う音楽療法は、音楽の持つ可能性を体現できる分野であり、医療や福祉の現場で注目を集めています。大切なのは音楽を愛する心、人間を深く理解しようとする気持ちです」

- (2) 「医療現場に必要な音楽の専門知識から臨床家としての技術まで習得して行きます。

平成音楽大学

音楽療法士は、人の命や精神、健康に関わる大切な仕事。現場では音楽家としての能力だけでなく、臨床家としての能力も必要です。音楽療法コースでは音楽の専門知識はもちろん、医療従事者としての知識や考え方、技術までも習得。医療現場で活躍する音楽療法士が指導を行い、学生たちは現場での実習を体験していきます」

- (3) 「個々の将来展望に標準をあて、少数精鋭主義で質の高い教育を実施しています。音楽療法コースでは、少人数制だからこそできる目の行き届いた教育の質の高さを自負しています。現在は『本気で育てる』プログラム、ポートフォリオ評価を導入。学生一人一人の適性或学習状況に応じて、きめ細かい指導プラン、学習目標を設定、教育スタッフがコーチングをするなど、将来展望に合わせたサポートを行います」
- (4) 「実践を重要視し、専用の充実設備でさらにスキルアップすることができます。落ち着いた研究に取り組める音楽療法学習室、実際の音楽療法に触れられるセラピールーム、音楽療法を科学的に分析する観察室など、充実の専用施設で効果的・効率的な研究・指導を実施。実践を重要視した環境を整えることで、知識と経験を深め、スキルアップが実感できる授業を行っています」

臨床の現場に根付いた講師陣は常に最新の研究情報を取り入れるべく、多くの学会に所属し、日々研鑽を重ねている。

例) 専任講師の所属学会

平成8年4月～現在に至る	日本音楽療法学会
平成15年4月～現在に至る	日本心理臨床学会
平成16年4月～現在に至る	日本保育医療学会
平成19年4月～現在に至る	日本芸術療法学会
平成20年4月～現在に至る	日本癌治療学会

音楽療法士として卒業した学生は、多くの現場から就職を望まれて、高齢者領域・精神科領域・児童領域と広領域に亘り就職している。現在、音楽療法士の認定を取得するためには必ず2週間（高齢者領域・精神科領域・児童領域）の実習を行わなければならない。高齢者領域・精神科領域・児童領域で実習体験をするようになっている。学生たちは実習事前指導を受け、実習に出向き、巡回の指導者から引き続き指導を受けることを通して、卒業後すぐさまそれぞれの施設の実務に対応できる能力を身につけることができている。

学生たちは4年間の実践活動や実習活動を通して、対象者のバーバルなコミュニケーションを音楽で受け止め、ノンバーバルなコミュニケーションを感じ、音や声などを通してコミュニケーションし、対象者を受け止めるスキルの習得のお手伝いをするのが可能となる。音楽の演奏自体が苦手な学生に対しても、相手を感じてやりとりする音楽ワークを繰り返すことにより、現場に即した音楽を提供する力を育ててきた。

その他、地域のしょうがい児をもつご家族と音楽を通して交流を持ちつつ、地域と共に生きるためのお手伝いができるように、地域とのコミュニティの場としての大学のあり方を模索している。

平成音楽大学

音楽療法コースを卒業した学生たちの主な就職先は次のとおりである。

- ・ 医療法人佐藤会弓削病院 作業療法士助手・音楽療法士
- ・ 医療法人社団坂梨会阿蘇温泉病院 音楽療法士
- ・ 医療法人社団明心会あおば病院 作業療法士助手・音楽療法士
- ・ 医療法人信和会城ヶ崎病院 作業療法士助手・音楽療法士
- ・ 医療法人オレンジ会杵築オレンジ病院 作業療法士助手・音楽療法士
- ・ 特定医療法人祐愛会織田病院 介護助手・音楽療法士
- ・ 特定・特別医療法人社団春日会黒木記念病院 介護助手・音楽療法士
- ・ 社会福祉法人恵春会身体障害者療護施設くまむた荘 介護助手・音楽療法士
- ・ 社会福祉法人双友会つつじ山荘 介護助手・音楽療法士
- ・ 社会福祉法人 創生会 介護助手・音楽療法士
- ・ 社会福祉法人 白日会 特養ホーム照古苑 介護助手・音楽療法士
- ・ 身体障害者療護施設あゆみの里 介護助手・音楽療法士
- ・ ソフトバンクモバイル (株)
- ・ 日本マクドナルド (株)
- ・ J A菊池斎場 「虹のホール杉並」

上記のように、音楽療法士の専門職として、精神科・介護施設に常勤として就職できていることは、全国でも大変貴重なことであり、4年間の行き届いた音楽療法士としての教育、社会人としての人間教育の成果の現れだと評価できる。